

本日、ご来賓並びに多くの関係者の皆さまのご臨席を賜り、昭和大学創立90周年記念式典を挙げてまいりました。この日は大変光栄であり、大きな喜びでございます。

記念式典 式辞(要旨)



昭和大学
理事長
小口勝司

開学以来、我が国唯一の医学系総合大学として確固たる地位を築いてまいりました。特に、80年から90年までの10年間は、学部教育の充実、教育制度の改革、診療体制の整備を

中心に、法人全体の改善に次々と着手してまいりました。学祖上條秀介博士をはじめ、数多くの歴代の先生方の努力の積み重ねにより今日の隆盛を迎えることができましたことは、私どもにとりて大きな誇りであると共に、昭和大学に寄



願ひ申し上げる次第でございます。本日はご列席をいただき、誠にありがとうございました。

記念式典 挨拶(要旨)



昭和大学
学長
久光正

本日、昭和大学創立90周年記念式典を多くのご来賓、同窓生並びに本学関係の皆さまと共に催すことが出来、まずこと心より感謝申し上げます。

昭和3年、この地に学祖上條秀介博士が一人間性豊かで優れた医療人の育成を目指して昭和医学専門学校を創立されました。現在、昭和大学の学生数は約4,200名、職員数は約7,000名であり、

近年の医療の急激な発展、変化とこれら全ての学生、職員が至誠一貫の精神を共有していることであり、

記念式典 挨拶(要旨)



昭和大学
理事(前学長)
小出良平

本日は昭和大学創立90周年記念式典にお集まりいただきまして誠にありがとうございます。さて、本学の前身は、学祖上條秀介博士によって、昭和3年に開校しました。

この年の4月に先生のご長男である上條一也先生が6年間の米国の留学を終えて帰国されました。奇しくも本学の建学の理念が父から

34歳のご子息へとバトンを渡されたかの状況でありました。その後、本学におきましては、様々な局面がありました。先達の志を継ぎ、一也先生が描いた我が国唯一の医学総合大学として今日まで発展してまいりました。

創立90周年記念講演「創立90年によせて」(要旨)

学校法人昭和大学 理事長 小口勝司

〈学祖 上條秀介博士〉

本学は学祖上條秀介博士らによって昭和3年に昭和医学専門学校として開校されました。この開校に先立って上條秀介博士が何を思っていたか、何を夢見たかというところについてはお話させていただきます。

上條博士は大正12年の関東大震災に対して、医師が災害にあつた人々を救済したかどうかが、このことを考へ、そして徐々に医療を実践していききました。そこで上條博士は実際に臨床ができた医師を育てる学校を作りたいという夢を描き、その想いを乗せて昭和医学専門学校を開校しました。

その時の社会に貢献できる優れた医療人になること、「医療人を育てること」という想いが、この90年まで続いておられます。

〈上條一也先生と3つの夢〉

また、本日はこの上條博士の夢をさらに進化させ深くさせた昭和大学の中興の祖であります上條一也先生の3つの夢についてお話をさせていただきます。

上條先生が米国の留学を終えて、昭和大学に戻ってこられたのは30代半ばで、戻つてからすぐに第2薬理学教室の教授の職に、そしてさらに法人の理事の職に就きました。

システムの多くの原型が上條先生の遺産のようなものであり、それを思うと上條先生はまさしく中興の祖であつたと私は考えます。

〈これまでとこれから〉

現在も上條先生の敷かれた路の上で創立50年からの90年までの間歩んできたわけでありますが、私はこの上條先生の見られた夢、すなわち大学の基本構想を踏まえて教育制度の整備、診療体制の整備を軸とした改革を行いました。

私は創立80周年記念式典の時に、昭和大学は日本一を目指そうという話をいたしました。日本一になる要素は全ての学部にあり、素は全ての学部にある。それを呼び起こせば必ず日本一になれる。そう思つて、今から11年前に提唱いたしました。

私もこの10年間やってきましたことは、ただ単に建物建てるだけとは異なり、物建てるだけでなく「制度を作る」「気持ちを作る」「人を作る」ということについて10年間やってきました。そして今日からまた新たな一歩を踏み出さなければいけません。

主なものを挙げますと一つは学部統合型キャンパス整備構想であります。これはCサイト構想と呼んでおり、「Aサイト」が昭和大学病院中央棟、「Bサイト」が昭和大学病院中央棟、「Cサイト」が大学本部のある

範囲です。このCサイトに進んでいるところであり、具体的には全ての学部を旗の台に集め、大学病院と東病院と歯科病院を統合し、今の大学本部にあるところに移設します。研究面でも教育面でも学部の壁がない大きな医療コンプレックスを作り、自由な幅広い活動ができる大学を作ることがCサイトの構想であります。

また、富士吉田キャンパスの再整備を予定しております。設置されてからもう50年も過ぎていますので、新しい施設と設備を置きたいと考えています。寮の更新、さらに校舎の更新をしていく計画を立てており、一層の整備・改革を進めていきます。

2028年には本学は創立100年を迎えます。この9年間も私たちの夢である日本一の医学総合大学を目指して皆さまとともに、一層の整備・改革を進めてまいります。

上條秀介博士、上條一也先生が見た夢の続きを実現させることを先生方にお約束して、私の本日の講演を終わりにさせていただきます。

お忙しい幹事様へ
パーティ
お手伝いします

会場手配
事前打合せ
招待状発送
出席席・会費管理
交通手配等
一部でも全部でも

昭友商事株式会社
3784-8280